



米穀機構 情報部

No. 22

2012年12月発行

(社)米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)情報部
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-15
TEL.03-4334-2161 FAX.03-4334-2167

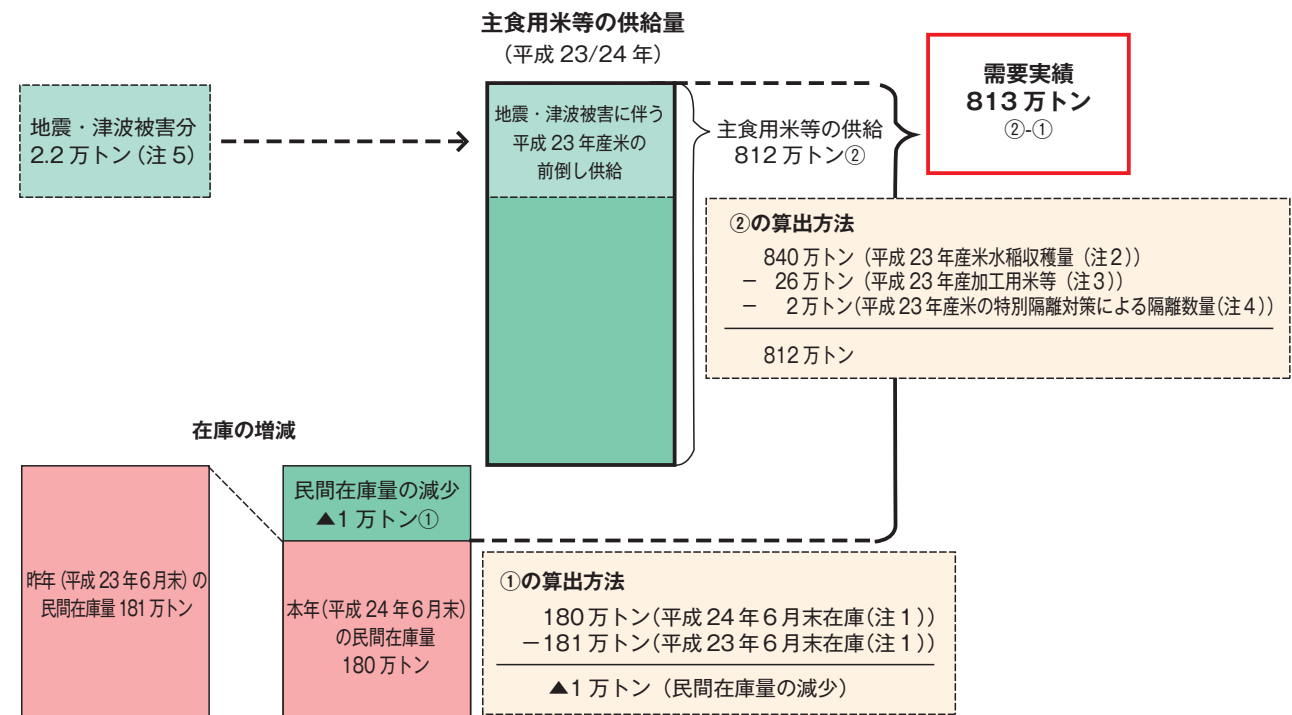
米穀機構情報部では、お米に関する様々な情報をホームページ「米ネット」及び情報紙により提供しています。

今号では、農林水産省が平成25年産米の生産数量目標設定にあたって示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針(平成24年11月公表)」をもとに、米穀の需要実績、需給見通し、備蓄運営と米の輸入及び各都道府県の生産数量目標について掲載します。

I 米穀の需要実績

平成23/24年(平成23年7月から平成24年6月までの1年間)の需要実績(確定値)は、図表1のとおり813万トンとなります。

図表1 平成23/24年の需要実績



注1：6月末在庫は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に10a以上の作付生産者の在庫量推計値を加えたものである。

注2：水稲収穫量は、平成23年産米の水稲収穫量(「作物統計」農林水産省大臣官房統計部)である。

注3：加工用米等は、米穀の需給調整実施要領第3において需給調整の取組として取り扱う米穀等として定める加工用米、新規需要米(飼料用及びバイオエタノール用を除く。)及び備蓄米であって主食用米等に供給されることが確認された米穀である。

注4：平成23年産米の特別隔離対策による隔離数量は、平成23年産米の特別隔離対策に従い、500Bq/kgを超える放射性セシウムが検出され出荷制限が課された地域及び100Bq/kg超から500Bq/kg以下の数値が検出され福島県から出荷見合わせが要請された地域において、生産者が生産した平成23年産米を市場流通から隔離する数量(見込み)である。

注5：地震・津波被害分は、全国出荷団体及び全国米穀販売事業共済協同組合からの聞取りである。

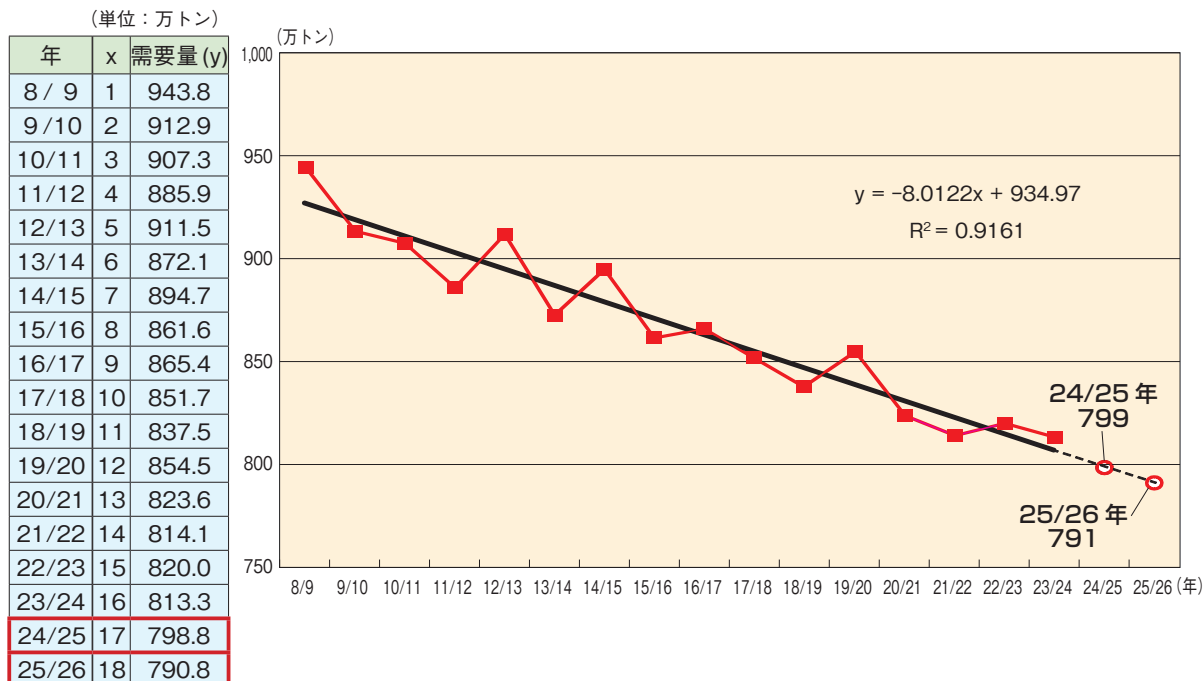
注6：ラウンドの関係で計が一致しない場合がある。

Ⅱ 米穀の需給見通し

1. 全国の平成 24/25 年及び平成 25/26 年の需要見通し

全国の需要見通しは、平成 16 年 7 月策定の基本指針において最近の米の消費量を踏まえて採用した手法により、平成 8/9 年（平成 8 年 7 月から平成 9 年 6 月までの 1 年間）以降から直近の平成 23/24 年までの全国の需要実績を用いてトレンド（回帰式）で算出すると、平成 24/25 年（平成 24 年 7 月から 25 年 6 月までの 1 年間）は 799 万トン、さらに平成 25/26 年（平成 25 年 7 月から平成 26 年 6 月までの 1 年間）は 791 万トンとなります（図表 2）。

図表 2 平成 8/9 年～平成 23/24 年の全国の需要実績を用いた算出方法



2. 平成 24/25 年の需給見通し

平成 24 年 6 月末の民間在庫、平成 24 年産主食用米等の生産量、平成 24/25 年主食用米等需要量から算出した、平成 24/25 年の主食用米等の需給見通しは図表 3 のとおりです。

図表 3 平成 24/25 年の主食用米等の需給見通し

(単位：万トン)

| | | 主食用米等 |
|---------------------|---------------|-------|
| 平成 24 年 6 月末民間在庫量 | A | 180 |
| 平成 24 年産主食用米等生産量 | B | 821 |
| 平成 24/25 年備蓄米代替供給量 | C | 4 |
| 平成 24/25 年主食用米等供給量計 | D = A + B + C | 1,005 |
| 平成 24/25 年主食用米等需要量 | E | 799 |
| 平成 25 年 6 月末民間在庫量 | F = D - E | 206 |

注 1：平成 24 年産主食用米等生産量は、821 万トンと見通しているが、平成 24 年産米について高温障害による精米歩留り減が発生しているため、平成 24/25 年主食用米等供給量計は、1,005 万トンから数万トン程度減少となることも想定される。このため、平成 25 年 6 月末民間在庫量は、206 万トンを下回る可能性がある。

注 2：平成 24/25 年備蓄米代替供給量は、①東日本大震災により、倉庫に保管されていた平成 22 年産米が被災し、これを平成 23 年産米で埋め合わせる形で供給が行われたこと、②特別隔離対策（100 Bq/kg を超える平成 23 年産米の特別隔離対策）の対象となる米が市場隔離されること、から供給量が減少したことに伴い、①及び②に見合う量 4 万トン（震災による倉庫被災分 2 万トン程度 + 特別隔離対策による隔離数量 2 万トン程度）の代替供給を政府備蓄米から行った数量である。



Ⅲ 備蓄運営と米穀の輸入

1. 国内産米の備蓄運営

国は米穀の生産量の減少によりその供給が不足する事態に備え、必要な数量を保有することとしており、毎年6月末時点での在庫量 100 万トン程度を適正水準として、国内産米を保有することとします。

国が保有する国産米は、平成 23 年度から棚上備蓄方式となっており、以下の考え方により運営されています。

- ①適正備蓄水準は 100 万トン程度（6月末）
- ②国内産米を 5 年間程度備蓄
- ③備蓄米の買入れは、出来秋の市場価格に影響を与えないよう事前契約によることを基本として、一般競争入札により実施（毎年 20 万トン）
- ④備蓄米は、備蓄後に飼料用等の非主食用として販売（毎年 20 万トン）
- ⑤大凶作や連続する不作等により米が不足して備蓄米を放出する際は、食料・農業・農村政策審議会食糧部会における作柄、在庫量、市場の状況、消費動向、価格及び物価動向等の議論を踏まえて、農林水産大臣が備蓄米の放出等を決定

また、基本指針を策定した後、不作以外の災害等による緊急事態により、「主食用米等供給量」（図表 3）の確保に支障が生じたときは、その減少分を備蓄米により代替供給できることとしています。

2. 平成 24/25 年の備蓄運営

備蓄米の年産更新は、適正備蓄水準を踏まえ、平成 24 年産米の事前契約数量 8 万トンを買入れ、また、非主食用として買入れ数量と同量の 8 万トンの範囲内で販売することとしています。

平成 24/25 年の備蓄運営は、図表 4 のとおりです。

図表 4 平成 24/25 年の備蓄運営

（単位：万トン）

| | | |
|-------------------|---------------------|----|
| 平成 24 年 6 月末備蓄量 | A | 95 |
| 平成 24 年産米買入数量 | B | 8 |
| 平成 24/25 年備蓄米代替供給 | C | 4 |
| 平成 24/25 年非主食用販売量 | D | 8 |
| 平成 25 年 6 月末備蓄量 | $E = A + B - C - D$ | 91 |

3. 米穀の輸入数量

平成 7 年度からガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意に基づくミニマム・アクセス米の輸入を実施しており、「ガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意の実施に伴う農業施策に関する基本方針」（平成 5 年 12 月 17 日閣議了解）を踏まえ輸入を行っています。

平成 23 会計年度（平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月まで）においては、平成 23 年 7 月に策定した基本指針に基づき 77 万玄米トン（うち SBS（売買同時契約）方式による輸入 10 万トン）を買い付けており、平成 24 会計年度についても、年間 77 万玄米トン（うち SBS 方式は 10 万トン）買い付けることとしています。

Ⅳ 平成 25 年産米の生産数量目標

Ⅱ の 1 のとおり、全国の平成 25/26 年の需要見通しが 791 万トンとなることを踏まえ、全国の平成 25 年産米の生産数量目標は、791 万トンと設定されています。

平成 25 年産米の都道府県別の生産数量目標は、全国が生産数量目標を基に各都道府県の過去 6 年の需要実績中、中庸 4 年分の平均シェアで算出することを基本とする等、平成 24 年産米と同様の算出方式により設定され、図表 5 のとおりとなります。

図表 5 平成 25 年産米の生産数量目標（平成 24 年産米との比較）

| 都道府県 | 平成 24 年産米の生産数量目標 | | 平成 25 年産米の生産数量目標 | | 前年産との比較 | |
|------|------------------|-------------|------------------|-------------|----------|----------|
| | トン | 面積換算値 ha | トン | 面積換算値 ha | トン | 増減率 % |
| 北海道 | 584,300 | 109,210 | 572,940 | 107,090 | ▲ 11,360 | ▲ 1.9 |
| 青森 | 259,570 | 44,600 | 259,220 | 44,540 | ▲ 350 | ▲ 0.1 |
| 岩手 | 282,470 | 53,000 | 286,350 | 53,720 | 3,880 | 1.4 |
| 宮城 | 373,560 | 70,480 | 380,770 | 71,840 | 7,210 | 1.9 |
| 秋田 | 443,640 | 77,420 | 446,430 | 77,910 | 2,790 | 0.6 |
| 山形 | 368,990 | 62,120 | 374,200 | 63,000 | 5,210 | 1.4 |
| 福島 | 360,330 | 67,100 | 355,860 | 66,270 | ▲ 4,470 | ▲ 1.2 |
| 茨城 | 351,830 | 67,400 | 348,890 | 66,840 | ▲ 2,940 | ▲ 0.8 |
| 栃木 | 321,510 | 59,540 | 321,550 | 59,550 | 40 | 0.0 |
| 群馬 | 82,090 | 16,620 | 80,300 | 16,260 | ▲ 1,790 | ▲ 2.2 |
| 埼玉 | 158,710 | 32,190 | 156,600 | 31,960 | ▲ 2,110 | ▲ 1.3 |
| 千葉 | 256,700 | 48,160 | 255,700 | 47,970 | ▲ 1,000 | ▲ 0.4 |
| 東京 | 840 | 200 | 810 | 200 | ▲ 30 | ▲ 3.6 |
| 神奈川 | 14,870 | 3,030 | 14,630 | 2,970 | ▲ 240 | ▲ 1.6 |
| 新潟 | 548,580 | 101,780 | 545,670 | 101,240 | ▲ 2,910 | ▲ 0.5 |
| 富山 | 196,480 | 36,730 | 196,260 | 36,550 | ▲ 220 | ▲ 0.1 |
| 石川 | 131,040 | 25,250 | 129,400 | 24,930 | ▲ 1,640 | ▲ 1.3 |
| 福井 | 132,870 | 25,700 | 133,360 | 25,790 | 490 | 0.4 |
| 山梨 | 28,660 | 5,240 | 28,500 | 5,210 | ▲ 160 | ▲ 0.6 |
| 長野 | 203,650 | 32,690 | 204,400 | 32,810 | 750 | 0.4 |
| 岐阜 | 120,320 | 24,660 | 119,160 | 24,420 | ▲ 1,160 | ▲ 1.0 |
| 静岡 | 86,780 | 16,660 | 85,980 | 16,500 | ▲ 800 | ▲ 0.9 |
| 愛知 | 141,180 | 27,850 | 140,130 | 27,640 | ▲ 1,050 | ▲ 0.7 |
| 三重 | 148,840 | 29,770 | 148,740 | 29,750 | ▲ 100 | ▲ 0.1 |
| 滋賀 | 171,190 | 33,050 | 170,380 | 32,890 | ▲ 810 | ▲ 0.5 |
| 京都 | 79,880 | 15,630 | 78,770 | 15,410 | ▲ 1,110 | ▲ 1.4 |
| 大阪 | 27,200 | 5,490 | 26,980 | 5,450 | ▲ 220 | ▲ 0.8 |
| 兵庫 | 189,470 | 37,590 | 187,940 | 37,290 | ▲ 1,530 | ▲ 0.8 |
| 奈良 | 43,570 | 8,490 | 43,040 | 8,390 | ▲ 530 | ▲ 1.2 |
| 和歌山 | 36,380 | 7,350 | 36,120 | 7,300 | ▲ 260 | ▲ 0.7 |
| 鳥取 | 71,640 | 13,940 | 70,700 | 13,750 | ▲ 940 | ▲ 1.3 |
| 島根 | 96,340 | 18,930 | 96,090 | 18,880 | ▲ 250 | ▲ 0.3 |
| 岡山 | 165,520 | 31,470 | 166,040 | 31,570 | 520 | 0.3 |
| 広島 | 133,880 | 25,600 | 134,400 | 25,700 | 520 | 0.4 |
| 山口 | 114,360 | 22,690 | 116,350 | 23,090 | 1,990 | 1.7 |
| 徳島 | 59,720 | 12,600 | 59,810 | 12,620 | 90 | 0.2 |
| 香川 | 72,450 | 14,520 | 73,490 | 14,730 | 1,040 | 1.4 |
| 愛媛 | 76,260 | 15,310 | 76,180 | 15,300 | ▲ 80 | ▲ 0.1 |
| 高知 | 51,560 | 11,210 | 51,750 | 11,250 | 190 | 0.4 |
| 福岡 | 190,950 | 38,270 | 191,240 | 38,320 | 290 | 0.2 |
| 佐賀 | 141,300 | 26,810 | 141,540 | 26,860 | 240 | 0.2 |
| 長崎 | 65,710 | 13,800 | 65,240 | 13,650 | ▲ 470 | ▲ 0.7 |
| 熊本 | 200,160 | 38,870 | 197,710 | 38,390 | ▲ 2,450 | ▲ 1.2 |
| 大分 | 123,640 | 24,580 | 122,650 | 24,380 | ▲ 990 | ▲ 0.8 |
| 宮崎 | 100,940 | 20,310 | 99,130 | 19,950 | ▲ 1,810 | ▲ 1.8 |
| 鹿児島 | 116,960 | 24,320 | 115,520 | 23,920 | ▲ 1,440 | ▲ 1.2 |
| 沖縄 | 3,070 | 990 | 3,040 | 980 | ▲ 30 | ▲ 1.0 |
| 全国 | 793 万トン | 150 万 ha | 791 万トン | 150 万 ha | ▲ 2 万トン | ▲ 0.3 |

注：平成 24 年産米の生産数量目標は、都道府県間調整前の数値。

お知らせ

平素は当機構のお米に関する情報を活用いただきありがとうございます。

当機構では、米に係る情報をスピーディにお届けするため、平成 25 年 4 月から、これまで印刷物で提供している「消費地情報」と「かわら版」を電子化して E メールで配信します。現在、配信先の登録を受付けています。①件名を「配信先の登録」として、②団体・会社名、③担当部署と担当者名、④配信先のアドレスを E メールでご連絡ください。（連絡先のアドレス：baba@komet.net.jp）